

■【大学生】マニフェスト検証結果

施 策 名						評 価			
Vision	評価項目	事業項目	項 目	概 要	対応する事業名	大学生①	大学生②	大学生③	全 体
1	①	1	世界のクリエイターたちが集うクリエイターハブの形成	デジタル技術者やアーティストアーティストといったクリエイターが数多く集まる場を創り、スタートアップ企業の集積につなげます。	THU JAPAN 開催支援事業	4	4	4	4.00
		2			多拠点居住による新たな地方創生事業				
1	②	3	若者が集まるデジタル大学の開設	先端技術を中心に各分野のエキスパートを講師に迎え、起業家・クリエイター・デジタル人財を育成するためのデジタル大学を創設します。	デジタルカレッジKAGA推進事業	2	4	4	3.33
		4		一般企業人のためのキャリアアップ研修やリカレント教育も実施します。	DX人材リスキリング促進事業				
1	③	5	世界に羽ばたき活躍する若者の育成	自分自身で課題を発見し、解決できる思考力・判断力・表現力を身に付けた若者を育てるため、STEAM教育を強力に推進します。	学校教育ビジョン推進事業_未来は自分で創るプロジェクト（STEAM教育推進事業）	5	4	5	4.67
		6		官民学が連携して市内高校の魅力化を図り、市内外から選ばれる高校にします。	高校魅力化事業				
		7		市内在住の学生の海外留学を支援し、世界に羽ばたく人財育成を行います。	SIM留学促進事業				
1	④	2	e-加賀市民制度によるスタートアップ企業の集積	e-加賀市民制度を創設し、e-加賀市民が法人設立の起業支援等や、一定の条件の下、市民と同等のサービスを受けることができるようにすることにより、世界から人財を集め、スタートアップ企業の集積を図ります。	<再掲> 多拠点居住による新たな地方創生事業	3	3	4	3.33
1	⑤	8	若者を魅了する次世代スマート農業の促進	農業者の所得向上と若者の就労促進を図るため、IoTによる生産プロセスの見える化や栽培データのAI分析を進めることで栽培技術を改善し、農産物の品質とブランドの向上につなげます。	・スマート農業導入支援事業（R3～R4） ・ルピーロマン生産性向上事業（R4）	4	3	4	3.67
2	①	9	感性と体感で楽しむ未来型ショッピングゾーンを創造	多くの若者や観光客が行き交い、リアルとバーチャルと自然が調和し“五感で体感”できる商業ゾーンを整備します。	未来型商業エリア推進事業	0	4	1	1.67
2	②	10	最適移動サービスを利用できるまちづくり	加賀温泉駅を拠点として、旅館送迎バスや介護送迎車のような各種交通サービスを連携させた移動サービス(MaaS)を実現させ、市民にも観光客等の来訪者にも優しく便利なまちを実現します。	地域交通対策（KAGAあんしんネット）事業	4	3	5	4.00
		11			MaaS推進事業				
2	③	12	空の物流・移動革命の実現	市内全域をカバーした3Dマップのデータを連携活用した物流飛行ルートを整備し、自動運転の宅配ドローンサービスを実現します。	エアモビリティ等活用事業	2	4	2	2.67
		13		物資だけではなく「人」も運ぶ「空飛ぶクルマ」についても、山間部での利便性、緊急搬送や物資輸送の迅速化などの効果を期した実証実験に取り組みます。					
2	④	14	世界から人財を呼びこむインテリジェント住宅エリアを整備	スマートハウス、再生可能エネルギーを利用したオフィスやテレワーク施設、高度人財が集積する居住エリアを整備します。	若者が定着する、移住者が増えるまちづくり	3	2	4	3.00
2	⑤	14	体に優しい食や個性を大切にする子育て・教育に関心のある方への住宅エリアを実現	体に優しい食材を子どもに与えながら、一人ひとりの個性を伸ばす子育て・教育を求めている人々が増えています。オーガニック農業を推進するとともに、そのような方々に移住してもらうための住宅エリアをつくります。	<再掲> 若者が定着する、移住者が増えるまちづくり	4	3	4	3.67
		15			環境保全型農業直接支援対策事業 学校給食特別栽培米提供				
2	⑥	16	RE100で地域内循環と地産地消のエネルギータウンを実現	脱炭素を目指し、小水力や太陽光などの自然エネルギーを活用し、その恩恵を実感できる“エコ”なコミュニティをつくります。	加賀市版RE100推進事業	4	4	4	4.00
3	①	17	温泉医療ツーリズムでインバウンドの促進	検査技術、医療施設において世界トップレベルにある日本の人間ドックと湯治文化を組み合わせ「加賀温泉医療ツーリズム」事業を行い、インバウンドの促進を図ります。	医療・介護等人財育成と医療・健康ツーリズムによる健康シティの実現 ・医療・健康ツーリズム ・医療・介護人材育成	2	2	3	2.33

■【大学生】マニフェスト検証結果

施 策 名						評 価			
Vision	評価項目	事業項目	項 目	概 要	対応する事業名	大学生①	大学生②	大学生③	全 体
3	②	18	歴史・文化とスマートシティを体験できる体験観光の推進	「北前船日本遺産」と「城下町大聖寺の歴史都市」の認定を機に、本市の歴史・文化の深みを未来へ引き継ぎ、先端技術を取り入れながら、歴史文化を“体感”できる体験観光を創造します。	北前船日本遺産推進事業 加賀大聖寺藩十万石文化再生事業	3	4	4	3.67
		19			観光業界におけるDXの充実				
3	③	20	北陸新幹線加賀温泉駅開業を見据えた魅力的な温泉地づくり	加賀温泉駅前広場を市民や観光客の憩いの場として親しまれるよう整備するとともに、白山連峰を望む絶景スポット、柴山潟の湖岸と温泉街をつなぐ柴山潟周遊道整備など、景観に配慮した加賀温泉郷の魅力化に取り組みます。	柴山潟遊歩観光ルートプロジェクト事業 ・湖岸遊歩道整備 ・柴山潟周辺土地整備	4	4	5	4.33
		21			加賀温泉駅周辺施設整備事業				
4	①	22	情報銀行の導入による一人ひとりの医療健康情報に基づく最適な医療サービスの提供	電子カルテ情報、健診・受診データ、介護データ等の市民一人ひとりの「個人データ」を本人に代わって保存管理し、本人の求めに応じて提供する「情報銀行」を導入します。	デジタル田園健康特区推進事業	4	4	3	3.67
		23		各医療機関等が、本人から提供される「情報銀行」に保存している医療健康情報等に基づき、市民一人ひとりに最適な医療サービスを提供する体制を構築します。	スマートホスピタル推進事業 ・医療版情報銀行との情報共有 ・PHR（パーソナルヘルスレコード） ・AI問診 ・電子処方箋 ・マイナカードの利用促進 ・電子カルテ情報共有サービス				
		24		個人情報やプライバシーを守り生かす取組を着実に実施します。	デジタル田園健康特区推進事業				
4	②	25	先端テクノロジーを活用したWell-Beingなまちづくり	先端テクノロジーを活用し、アフターコロナを見据え、全世代型のWell-Beingな健康長寿の施策に取り組みます。	カード交付事業	4	4	4	4.00
		26			加賀市版スマートパス構想事業 ・生体パスポートを活用した手ぶらサービス事業（にこにこパーク顔認証）				
		27			睡眠教育事業（ねんねナビ）				
		28			かよいの場アプリによる介護予防事業				
		29			KAGA健食健歩プロジェクト（グッピーヘルスケア）				
		30			スマートインクルージョン推進事業 ・AIスピーカー購入助成事業 ・テレワーク推進事業				
4	③	31	全国トップクラスの子育て支援	妊娠期から子育て支援期までの切れ目のない支援と、子どもの育ちを見通した継続的な支援を行い、子育て世代が安心して子どもを生み育てることができる環境の整備を目指す「かがっこ応援プロジェクト」を更に充実したものにします。	かがっこ応援プロジェクト	4	4	4	4.00
		32		幼児教育を含む子育て支援策を県内外に広くアピールして子育て世代の移住定住の促進を図ります。	創造性をはぐくむ保育・教育				
4	④	33	電子投票と市役所へお出かけ無用の行政サービスの実現	決められた時間に投票所へ直接足を運ばなければならない等の制約のある現行の投票制度や、若者等の投票離れを改善するため、インターネットを通じて家や滞在先で可能な「電子投票」や「住民意向調査」の環境を構築します。	デジタル自治体プラットフォーム事業	4	3	4	3.67
		34		各種申請でハンコレス、市役所にお出かけ無用の行政サービスを実現します。	デジタル自治体プラットフォーム事業				
合計点（90点）						60	63	68	63.67
達成率（100点）						66.7%	70.0%	75.6%	70.7%